

# 析の葉 **実践** 漢方勉強会

拝啓

時下、先生方におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。  
この度、下記の要領にて漢方勉強会を行う運びとなりましたのでご案内させていただきます。  
ご多忙のところ誠に恐縮ですが、是非ともご参加頂きたく御案内申し上げます。

敬具

**日程** 平成25年 7 月 20 日 (土) 19:00~21:00

\*当日はお弁当のご用意があります

**場所** ホテル東日本宇都宮 2階 孔雀の間

住所：栃木県宇都宮市上大曾町492番地1 TEL：028-643-5555

**座長** 一番町クリニック 院長 手塚 隆夫 先生

**講師** つちうら東口クリニック 院長 川嶋 健吾 先生  
(浩一郎 先生)

**内容** 漢方の基本と科学をベースとした  
胃腸虚弱と水分代謝の治療と養生

【主催】クラシエ薬品株式会社 東京第二医薬支店 TEL：03-5847-0828

< 析の葉実践漢方勉強会 > FAX：03-5847-0829

御出席 御施設 \_\_\_\_\_  
御欠席 御芳名 \_\_\_\_\_

クラシエ薬品(株)は先生の個人情報を重要なものと認識し、プライバシーポリシー、個人情報保護規定等を定め、個人情報保護に努めております。

ご記入いただいた個人情報は、出席人数把握のため及び後日関係情報・資料を提供させていただく以外に使用致しません。

【講師】 つちうら東口クリニック 川嶋 浩一郎 (かわしま こういちろう) 先生

- 1981年 筑波大学医学群医学類 卒業
- 1985年 筑波大学心身障害学系講師  
茨城県立こども病院神経科非常勤 (現在も継続)
- 1992年 西荻司ビルクリニック開設
- 1998年 つちうら東口クリニック開設、現在に至る  
日本小児東洋医学会評議員

### 【川嶋先生より今回のテーマについて】

もともと胃腸虚弱傾向の強い小児や女性だけでなく、「脾は湿を忌む」と胃腸は湿気に弱いので、日本のように湿気の多い気象環境では、胃腸虚弱の人が増えやすい傾向にあります。

胃腸虚弱の人は、容易に脱水や浮腫、下痢、耳鳴・めまい (内リンパ水腫) など広い意味での水分代謝の異常を起こしやすく、高温多湿の日本の夏に於いて、その傾向は顕著ですが、季節の変わり目の梅雨や秋の長雨の時期にも不調になることが多いようです。

この問題に対して漢方薬は、極めて有用な示唆に富む解決策を持っていると思います。五苓散を中心として水分代謝 (水毒) について、様々な科学的な作用機序が解明されつつありますが、さらに胃腸 (脾虚) と腎膀胱 (腎虚) との関係を知ることによって、漢方薬の運用レベルを高めていけるのではないかと思います。

夏バテを例に挙げて、脾虚と水毒の診断、治療 (標治)、体質改善 (本治)、養生について学びたいと思います。

### 【会場案内】

